



デジタルカメラ「Xシリーズ」用交換レンズ開発ロードマップの最新情報を公開 対応レンズが21本に。充実のラインアップで幅広い撮影領域をサポート!

平成 26 年 7 月 24 日

富士フイルム株式会社(社長:中嶋 成博)は、デジタルカメラ「X シリーズ」用交換レンズの開発ロードマップの最新情報を公開いたします。

今回の開発ロードマップでは、新たに大口径中望遠レンズ(XF90mmF2 R)を加えます。これにより、「X シリーズ」に対応した交換レンズは合計 21 本となります。富士フイルムは、豊かなボケ味と高い解像力を誇る大口径レンズシリーズをはじめ、超広角域から超望遠域までをカバーする個性豊かで充実したラインアップで、幅広い撮影領域をサポートしていきます。

【デジタルカメラ「X シリーズ」用交換レンズ 開発ロードマップ】



◎最終的な製品外観とは異なります。

◎上記のロードマップは、平成 26 年 7 月 24 日時点のものです。製品の仕様は、変更となる場合がございます。

◎ ()内の焦点距離は35mm判換算の数値です。

本件に関するお問い合わせは、下記にお願いいたします。

<報道関係>コーポレートコミュニケーション部 <お客様>お客様コミュニケーションセンター 「フジノン XF レンズ」スペシャルコンテンツ

TEL 03-6271-2000 TEL 050-3786-1711 http://fujifilm-x.com/xf-lens/